

2015年5月16日  
東亜石油株式会社

## 海上への油漏えいについて（第2報）

昨日発生した海上への油（原油）漏えいにつきまして、地域の皆さま方をはじめ、多くの方々に多大なご心配・ご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

現在、漏えいした油（原油）の回収に全力を挙げて取り組んでおり、現時点での状況につきまして、以下のとおりご報告します。

### 1. 漏えい発見日時

2015年5月15日（金）午後9時28分頃

### 2. 漏えい場所

東亜石油株式会社京浜製油所（所長：淡島 敬一）京浜川崎シーバース

### 3. 対応

#### ① 発生源の対応

現場海域にオイルフェンスを展開して、海上に流出した油（原油）の拡散を防止し、油吸着材等による回収作業を実施しております。

#### ② 海上浮流油への対応

海上に流出した油（原油）は、一部に油粒を含む油膜が認められ、油粒が認められる海域においては、海上災害防止センターと連携し、油吸着材等による回収作業を実施しております。薄い油膜については、放水による分散処理を実施しております。結果、浮流油の範囲、量ともに改善しております。

### 4. 漏えい量

海上への漏えい量の特定には至っておりません。

### 5. 漏えい原因

調査中

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

経営企画室（広報担当）044-280-0614